



平成 24 年 12 月 13 日

各位

会社名 コマニー株式会社
代表者名 代表取締役社長 塚本 幹雄
(コード番号 7945 名証第二部)
問合せ先 取締役管理統括本部長 塚本 健太
(TEL. 0761-21-1144)

(訂正)「平成 22 年 3 月期 第 2 四半期決算短信」の一部訂正について

当社は、海外における事業及びそれに関わる取引に関して、不適切な処理が行われたとの疑義が生じたため、平成 24 年 10 月 3 日に当社と利害関係の無い外部有識者のみによる第三者委員会を設置し調査を行い、平成 24 年 10 月 30 日に同委員会より調査報告書を受領しました。


この調査結果を受けて、当社は連結範囲の変更の要否、関連当事者との取引に係る記載の訂正の要否等を検討いたしました。また、これを契機に、中国の連結子会社の売上高計上等の会計処理及び当社の過去の決算における繰延税金資産の回収可能性等の会計処理について再度検討を行い、過年度決算短信の訂正作業を進めてまいりました。

このたび、平成 21 年 10 月 28 日付「平成 22 年 3 月期 第 2 四半期決算短信」の訂正作業が完了しましたので、訂正内容についてお知らせいたします。

なお、訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には__を付して表示しております。

以 上

【訂正後】

(財)財務会計基準推進委員会 

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月28日

上場取引所 名

上場会社名 コマニー株式会社

コード番号 7945 URL <http://www.comany.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚本 幹雄

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部副本部長 (氏名) 富樫 弘史

四半期報告書提出予定日 平成21年11月11日

配当支払開始予定日

TEL 0761-21-1144

平成21年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	10,892	△17.3	△1,030	—	△971	—	△2,658	—
21年3月期第2四半期	13,165	—	△339	—	△403	—	△340	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△282.88	—
21年3月期第2四半期	△32.56	—

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	26,488	18,257	68.8	1,943.97
21年3月期	29,358	20,952	71.3	2,224.34

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 18,229百万円 21年3月期 20,927百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
22年3月期	—	13.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	△5.5	△900	—	△900	—	△2,900	—	△308.53

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	9,924,075株	21年3月期	10,924,075株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	546,788株	21年3月期	1,515,458株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	9,399,379株	21年3月期第2四半期	10,466,154株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

・業績予想の前提となる条件等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年来の世界的な金融危機が及ぼした混乱が根強く、住宅投資や設備投資に回復の兆しが見られず、依然として厳しい経済環境が続いております。

間仕切業界につきましては、想定を上回る市場の縮小、販売価格の競争激化等、極めて厳しい状況が続いております。民間企業が設備投資を控えたこと等から需要が低迷しており、地域間の需要格差も一層の広がりをみせております。

このような情勢のもと、当社は営業部門の強化を進め、新規顧客の開拓や既存顧客への提案営業による受注の拡大、顧客ニーズに適応する製品の開発等、積極的に取り組んでまいりました。しかし、建築工事の需要減少等による市場縮小や競争激化は想定以上に厳しく、売上高は前年同四半期と比べ22億73百万円減少の108億92百万円となりました。

品目別売上高につきましては、主要品目のハイパーティションが最も市場縮小の影響を受け、前年同四半期と比べ19億29百万円減少の56億96百万円となりました。一方、ドア製品については、前連結会計年度末の受注残を計画通り納入し、前年同四半期と比べ4億9百万円増加の12億95百万円となりました。

損益面では、全社を挙げて原価低減活動に取り組みましたが、売上高の減少に伴う利益の減少を吸収できず、売上総利益率は31.6%(前年同四半期比3.3ポイント低下)となりました。営業損失は10億30百万円(前年同四半期は営業損失3億39百万円)、経常損失は9億71百万円(前年同四半期は経常損失4億3百万円)、四半期純損失は繰延税金資産の取崩し等により26億58百万円(前年同四半期は四半期純損失3億40百万円)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ28億70百万円減少の264億88百万円となりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ12億89百万円減少の154億58百万円となりました。これは主に、現金及び預金が6億84百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が19億66百万円減少したこと等により。固定資産は、前連結会計年度末と比べ15億80百万円減少の110億29百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ1億68百万円減少の35億15百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末と比べ6百万円減少の47億15百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ26億95百万円減少の182億57百万円となりました。これは主に、利益剰余金が37億68百万円、自己株式が9億50百万円、それぞれ減少したこと等により。自己資本比率は、前連結会計年度末と比べ2.5ポイント低下の68.8%となりました。

キャッシュ・フローにつきましては、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の四半期末残高は51億76百万円で、前連結会計年度末と比べ6億84百万円増加しました。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動で得られた資金は10億98百万円となりました。これは主に、減価償却費4億78百万円、売上債権の減少額20億10百万円等による増加と、税金等調整前四半期純損失9億78百万円、たな卸資産の増加額3億60百万円、仕入債務の減少額1億62百万円等による減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動で使用した資金は2億1百万円となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入11億円による増加と、定期預金の預入による支出11億円、有形固定資産の取得による支出1億26百万円等による減少であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動で使用した資金は2億25百万円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出1億50百万円、配当金の支払額1億31百万円等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の販売状況や原材料の価格動向等を踏まえ、営業活動はなお一層の努力を行い、原価及び販売管理費等の削減に全社一丸となって引き続き取り組んでまいります。景気の回復が早期に見込めないものと判断し、平成21年10月21日に業績予想の修正を行い、売上高250億円(前連結会計年度比5.5%減)、営業損失9億円(前連結会計年度は営業損失4億65百万円)、経常損失9億円(前連結会計年度は経常損失6億59百万円)、当期純損失29億円(前連結会計年度は当期純損失6億53百万円)としております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっており、前連結会計年度末以降に経営環境等に著しい変化があるか、または、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められた場合には、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに当該著しい変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

② 税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を第1四半期連結会計期間より適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,176,718	5,491,882
受取手形及び売掛金	6,661,283	8,628,125
有価証券	99,955	99,884
商品及び製品	1,360,389	890,317
仕掛品	168,409	112,090
原材料及び貯蔵品	489,887	642,453
繰延税金資産	170,782	368,986
その他	380,783	563,060
貸倒引当金	△49,771	△48,484
流動資産合計	15,458,438	16,748,316
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,936,593	3,012,879
機械装置及び運搬具（純額）	1,467,682	1,549,249
土地	3,389,463	3,389,463
その他（純額）	208,556	246,935
有形固定資産合計	8,002,296	8,198,528
無形固定資産		
その他	906,999	991,024
無形固定資産合計	906,999	991,024
投資その他の資産		
その他	2,148,360	3,448,628
貸倒引当金	△28,000	△28,000
投資その他の資産合計	2,120,360	3,420,628
固定資産合計	11,029,656	12,610,181
資産合計	26,488,094	29,358,498

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,510,266	1,659,162
短期借入金	384,000	300,000
未払法人税等	107,394	45,100
賞与引当金	354,452	414,200
役員賞与引当金	3,220	2,520
その他	1,155,900	1,262,337
流動負債合計	3,515,233	3,683,320
固定負債		
長期借入金	1,475,000	1,625,000
再評価に係る繰延税金負債	434,747	434,747
退職給付引当金	2,440,651	2,358,146
その他	365,427	304,650
固定負債合計	4,715,826	4,722,544
負債合計	8,231,059	8,405,864
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,121,391	7,121,391
資本剰余金	7,412,790	7,412,790
利益剰余金	4,189,274	7,957,459
自己株式	△531,467	△1,481,525
株主資本合計	18,191,989	21,010,116
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	60,535	20,370
土地再評価差額金	226,788	226,788
為替換算調整勘定	△250,163	△329,299
評価・換算差額等合計	37,159	△82,141
少数株主持分	27,886	24,658
純資産合計	18,257,035	20,952,633
負債純資産合計	26,488,094	29,358,498

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	13,165,194	10,892,057
売上原価	8,573,435	7,450,619
売上総利益	4,591,758	3,441,438
販売費及び一般管理費	4,930,966	4,472,373
営業損失(△)	△339,207	△1,030,935
営業外収益		
受取利息	13,294	8,335
受取配当金	11,134	8,823
受取賃貸料	2,849	3,787
為替差益	—	10,629
デリバティブ評価益	—	58,046
その他	38,224	42,078
営業外収益合計	65,503	131,700
営業外費用		
支払利息	13,382	16,928
為替差損	6,887	—
売上割引	12,594	8,704
デリバティブ決済損	—	39,428
デリバティブ評価損	71,168	—
その他	26,114	7,091
営業外費用合計	130,147	72,152
経常損失(△)	△403,852	△971,387
特別損失		
固定資産除却損	568	7,167
投資有価証券評価損	53,938	32
特別損失合計	54,506	7,200
税金等調整前四半期純損失(△)	△458,358	△978,587
法人税等	△116,721	1,678,421
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△881	1,851
四半期純損失(△)	△340,754	△2,658,860

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△458,358	△978,587
減価償却費	488,939	478,461
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△25,663	82,505
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△46,600	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△158,831	△59,748
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△8,630	700
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△76	△29
受取利息及び受取配当金	△24,428	△17,158
支払利息	13,382	16,928
有形固定資産除却損	568	7,167
売上債権の増減額(△は増加)	2,001,230	2,010,414
たな卸資産の増減額(△は増加)	△334,779	△360,175
仕入債務の増減額(△は減少)	△398,768	△162,454
その他	30,913	△130,440
小計	1,078,897	887,582
利息及び配当金の受取額	24,417	17,179
利息の支払額	△11,851	△17,158
法人税等の支払額	△74,811	△17,439
法人税等の還付額	—	228,062
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,016,651	1,098,226
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,100,000	△1,100,000
定期預金の払戻による収入	1,100,000	1,100,000
有形固定資産の取得による支出	△86,736	△126,821
有形固定資産の売却による収入	—	283
その他	△240,648	△74,901
投資活動によるキャッシュ・フロー	△327,385	△201,439
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△310,000	84,000
長期借入れによる収入	500,000	—
長期借入金の返済による支出	△103,000	△150,000
自己株式の取得による支出	△1,127,675	△27,545
配当金の支払額	△152,628	△131,513
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,193,303	△225,059
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,967	13,178
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△502,069	684,906
現金及び現金同等物の期首残高	5,387,766	4,491,767
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,885,696	5,176,674

(追加情報)

(格満林(南京)実業有限公司の売上高計上等)

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

当社は、中国の連結子会社の売上高計上等の会計処理について再度、検討を行いました。この結果、格満林(南京)実業有限公司の売上高、売上原価、売掛金、棚卸資産、貸倒引当金及び買掛金の計上に関する証憑の一部が保管されていないことなどが判明しました。このため、同社に保管されていた試算表その他の帳簿等をもとに訂正報告書の四半期連結財務諸表を作成しております。なお、同社の売上高、売上原価、売掛金、棚卸資産、貸倒引当金及び買掛金は、四半期連結損益計算書及び四半期連結貸借対照表の中に以下のとおり含まれております。

<u>売上高</u>	<u>257,848千円</u>
<u>売上原価</u>	<u>319,254千円</u>
<u>売掛金</u>	<u>601,621千円</u>
<u>棚卸資産</u>	<u>279,931千円</u>
<u>貸倒引当金</u>	<u>△13,468千円</u>
<u>買掛金</u>	<u>65,061千円</u>

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

① 事業の種類別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

当社グループの事業は、間仕切事業ならびにこれらの付帯業務の単一事業であります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

当社グループの事業は、間仕切事業ならびにこれらの付帯業務の単一事業であります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

② 所在地別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	日本 (千円)	中国 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	12,846,843	<u>318,350</u>	<u>13,165,194</u>	—	<u>13,165,194</u>
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	41,035	144,413	185,448	(185,448)	—
計	12,887,879	<u>462,763</u>	<u>13,350,642</u>	(185,448)	<u>13,165,194</u>
営業損失(△)	△276,145	<u>△60,367</u>	<u>△336,512</u>	(2,695)	<u>△339,207</u>

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	日本 (千円)	中国 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	10,578,983	<u>313,073</u>	<u>10,892,057</u>	—	<u>10,892,057</u>
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,561	131,424	142,985	(142,985)	—
計	10,590,544	<u>444,498</u>	<u>11,035,043</u>	(142,985)	<u>10,892,057</u>
営業損失(△)	△960,618	<u>△70,373</u>	<u>△1,030,991</u>	56	<u>1,030,935</u>

③ 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

(単位 千円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計年度末残高	7,121,391	7,412,790	7,957,459	△1,481,525	21,010,116
当第2四半期連結会計期間末までの 変動額					
剰余金の配当			△131,720		△131,720
四半期純損失			△2,658,860		△2,658,860
自己株式の取得				△27,545	△27,545
自己株式の消却 ※		—	△977,603	977,603	—
当第2四半期連結会計期間末までの 変動額合計	—	—	△3,768,184	950,057	△2,818,127
当第2四半期連結会計期間末残高	7,121,391	7,412,790	4,189,274	△531,467	18,191,989

※ 平成21年5月に自己株式1,000,000株(977,603千円)を消却しました。

6. その他の情報

受注及び販売の状況

① 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	受注高(千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(千円)	前年同四半期比 (%)
ハイパーティション	6,352,768	73.8	3,441,869	96.5
ローパーティション	475,490	63.8	68,277	61.4
移動パーティション	639,974	67.9	731,174	105.6
トイレパーティション	1,764,753	96.8	1,519,385	119.4
クリーンルームパーティション	1,389,489	84.4	1,087,306	111.9
ドア製品	1,164,221	73.4	1,374,187	74.0
その他	726,780	104.1	215,076	155.4
合計	12,513,478	77.9	8,437,278	98.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
ハイパーティション	5,696,636	74.7
ローパーティション	472,162	62.5
移動パーティション	576,708	93.6
トイレパーティション	1,215,188	94.0
クリーンルームパーティション	935,392	73.9
ドア製品	1,295,923	146.2
その他	700,044	96.6
合計	10,892,057	82.7

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 いずれの販売先も、販売実績の総額の100分の10未満であるため、相手先別の販売実績及び当該販売実績に対する割合の記載を省略しております。

【訂正前】

(財)財務会計基準研究会

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月28日

上場取引所 名

上場会社名 コマニー株式会社

コード番号 7945 URL <http://www.comany.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚本 幹雄

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部副本部長 (氏名) 富樫 弘史

四半期報告書提出予定日 平成21年11月11日

配当支払開始予定日

TEL 0761-21-1144

平成21年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	10,883	△17.3	△1,033	—	△973	—	△2,658	—
21年3月期第2四半期	13,162	—	△338	—	△403	—	△341	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△282.88	—
21年3月期第2四半期	△32.63	—

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	26,457	18,229	68.9	1,943.97
21年3月期	29,332	20,927	71.3	2,224.34

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 18,229百万円 21年3月期 20,927百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
22年3月期	—	13.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	△5.5	△900	—	△900	—	△2,900	—	△308.53

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	9,924,075株	21年3月期	10,924,075株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	546,788株	21年3月期	1,515,458株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	9,399,379株	21年3月期第2四半期	10,466,154株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・事業予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

・業績予想の前提となる条件等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年来の世界的な金融危機が及ぼした混乱が根強く、住宅投資や設備投資に回復の兆しが見られず、依然として厳しい経済環境が続いております。

間仕切業界につきましては、想定を上回る市場の縮小、販売価格の競争激化等、極めて厳しい状況が続いております。民間企業が設備投資を控えたこと等から需要が低迷しており、地域間の需要格差も一層の広がりをみせております。

このような情勢のもと、当社は営業部門の強化を進め、新規顧客の開拓や既存顧客への提案営業による受注の拡大、顧客ニーズに適応する製品の開発等、積極的に取り組んでまいりました。しかし、建築工事の需要減少等による市場縮小や競争激化は想定以上に厳しく、売上高は前年同四半期と比べ22億78百万円減少の108億83百万円となりました。

品目別売上高につきましては、主要品目のハイパーティションが最も市場縮小の影響を受け、前年同四半期と比べ19億34百万円減少の56億88百万円となりました。一方、ドア製品については、前連結会計年度末の受注残を計画通り納入し、前年同四半期と比べ4億9百万円増加の12億95百万円となりました。

損益面では、全社を挙げて原価低減活動に取り組みましたが、売上高の減少に伴う利益の減少を吸収できず、売上総利益率は31.5%(前年同四半期比3.4ポイント低下)となりました。営業損失は10億33百万円(前年同四半期は営業損失3億38百万円)、経常損失は9億73百万円(前年同四半期は経常損失4億3百万円)、四半期純損失は繰延税金資産の取崩し等により26億58百万円(前年同四半期は四半期純損失3億41百万円)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ28億74百万円減少の264億57百万円となりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ12億93百万円減少の154億28百万円となりました。これは主に、現金及び預金が6億91百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が19億76百万円減少したこと等により。固定資産は、前連結会計年度末と比べ15億80百万円減少の110億29百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ1億68百万円減少の35億13百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末と比べ6百万円減少の47億15百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ26億98百万円減少の182億29百万円となりました。これは主に、利益剰余金が37億68百万円、自己株式が9億50百万円、それぞれ減少したこと等により。自己資本比率は、前連結会計年度末と比べ2.4ポイント低下の68.9%となりました。

キャッシュ・フローにつきましては、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の四半期末残高は51億37百万円で、前連結会計年度末と比べ6億91百万円増加しました。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動で得られた資金は11億7百万円となりました。これは主に、減価償却費4億78百万円、売上債権の減少額20億19百万円等による増加と、税金等調整前四半期純損失9億80百万円、たな卸資産の増加額3億60百万円、仕入債務の減少額1億59百万円等による減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動で使用した資金は2億1百万円となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入11億円による増加と、定期預金の預入による支出11億円、有形固定資産の取得による支出1億26百万円等による減少であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動で使用した資金は2億25百万円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出1億50百万円、配当金の支払額1億31百万円等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の販売状況や原材料の価格動向等を踏まえ、営業活動はなお一層の努力を行い、原価及び販売管理費等の削減に全社一丸となって引き続き取り組んでまいります。景気の回復が早期に見込めないものと判断し、平成21年10月21日に業績予想の修正を行い、売上高250億円(前連結会計年度比5.5%減)、営業損失9億円(前連結会計年度は営業損失4億70百万円)、経常損失9億円(前連結会計年度は経常損失6億65百万円)、当期純損失29億円(前連結会計年度は当期純損失6億54百万円)としております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっており、前連結会計年度末以降に経営環境等に著しい変化があるか、または、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められた場合には、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに当該著しい変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

② 税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を第1四半期連結会計期間より適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,137,576	5,445,880
受取手形及び売掛金	6,681,036	8,657,954
有価証券	99,955	99,884
商品及び製品	1,360,389	890,317
仕掛品	168,409	112,090
原材料及び貯蔵品	489,887	642,453
繰延税金資産	170,782	368,986
その他	370,600	553,457
貸倒引当金	△49,771	△48,484
流動資産合計	15,428,866	16,722,540
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,936,593	3,012,879
機械装置及び運搬具（純額）	1,467,682	1,549,249
土地	3,389,463	3,389,463
その他（純額）	208,022	246,370
有形固定資産合計	8,001,761	8,197,963
無形固定資産		
その他	906,999	991,024
無形固定資産合計	906,999	991,024
投資その他の資産		
その他	2,148,360	3,448,628
貸倒引当金	△28,000	△28,000
投資その他の資産合計	2,120,360	3,420,628
固定資産合計	11,029,121	12,609,616
資産合計	26,457,988	29,332,157

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,509,188	1,658,150
短期借入金	384,000	300,000
未払法人税等	107,394	45,100
賞与引当金	354,452	414,200
役員賞与引当金	3,220	2,520
その他	1,154,757	1,261,667
流動負債合計	3,513,013	3,681,638
固定負債		
長期借入金	1,475,000	1,625,000
再評価に係る繰延税金負債	434,747	434,747
退職給付引当金	2,440,651	2,358,146
その他	365,427	304,650
固定負債合計	4,715,826	4,722,544
負債合計	8,228,839	8,404,182
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,121,391	7,121,391
資本剰余金	7,412,790	7,412,790
利益剰余金	4,189,274	7,957,459
自己株式	△531,467	△1,481,525
株主資本合計	18,191,989	21,010,116
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	60,535	20,370
土地再評価差額金	226,788	226,788
為替換算調整勘定	△250,163	△329,299
評価・換算差額等合計	37,159	△82,141
純資産合計	18,229,148	20,927,975
負債純資産合計	26,457,988	29,332,157

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	13,162,342	10,883,481
売上原価	8,571,837	7,450,605
売上総利益	4,590,505	3,432,876
販売費及び一般管理費	4,928,966	4,466,121
営業損失(△)	△338,460	△1,033,245
営業外収益		
受取利息	13,255	8,269
受取配当金	11,134	8,823
受取賃貸料	2,849	3,787
為替差益	—	11,153
デリバティブ評価益	—	58,046
その他	38,224	42,078
営業外収益合計	65,464	132,158
営業外費用		
支払利息	13,382	16,928
為替差損	7,420	—
売上割引	12,594	8,704
デリバティブ決済損	—	39,428
デリバティブ評価損	71,168	—
その他	26,114	7,091
営業外費用合計	130,681	72,152
経常損失(△)	△403,677	△973,239
特別損失		
固定資産除却損	568	7,167
投資有価証券評価損	53,938	32
特別損失合計	54,506	7,200
税金等調整前四半期純損失(△)	△458,183	△980,439
法人税等	△116,721	1,678,421
四半期純損失(△)	△341,461	△2,658,860

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△458,183	△980,439
減価償却費	488,904	478,399
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△25,663	82,505
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△46,600	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△158,831	△59,748
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△8,630	700
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△76	△29
受取利息及び受取配当金	△24,390	△17,092
支払利息	13,382	16,928
有形固定資産除却損	568	7,167
売上債権の増減額(△は増加)	1,995,560	2,019,539
たな卸資産の増減額(△は増加)	△336,376	△360,175
仕入債務の増減額(△は減少)	△398,702	△159,846
その他	30,810	△130,831
小計	1,071,772	897,076
利息及び配当金の受取額	24,379	17,113
利息の支払額	△11,851	△17,158
法人税等の支払額	△74,811	△17,439
法人税等の還付額	—	228,062
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,009,488	1,107,654
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,100,000	△1,100,000
定期預金の払戻による収入	1,100,000	1,100,000
有形固定資産の取得による支出	△86,454	△126,821
有形固定資産の売却による収入	—	283
その他	△240,648	△74,901
投資活動によるキャッシュ・フロー	△327,102	△201,439
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△310,000	84,000
長期借入れによる収入	500,000	—
長期借入金の返済による支出	△103,000	△150,000
自己株式の取得による支出	△1,127,675	△27,545
配当金の支払額	△152,628	△131,513
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,193,303	△225,059
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,844	10,611
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△509,072	691,766
現金及び現金同等物の期首残高	5,368,813	4,445,765
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,859,740	5,137,532

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

① 事業の種類別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

当社グループの事業は、間仕切事業ならびにこれらの付帯業務の単一事業であります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

当社グループの事業は、間仕切事業ならびにこれらの付帯業務の単一事業であります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

② 所在地別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	日本 (千円)	中国 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	12,846,843	<u>315,499</u>	<u>13,162,342</u>	—	<u>13,162,342</u>
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	41,035	144,413	185,448	(185,448)	—
計	12,887,879	<u>459,912</u>	<u>13,347,791</u>	(185,448)	<u>13,162,342</u>
営業損失(△)	△276,145	<u>△59,620</u>	<u>△335,765</u>	(2,695)	<u>△338,460</u>

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	日本 (千円)	中国 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	10,578,983	<u>304,498</u>	<u>10,883,481</u>	—	<u>10,883,481</u>
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	11,561	131,424	142,985	(142,985)	—
計	10,590,544	<u>435,923</u>	<u>11,026,467</u>	(142,985)	<u>10,883,481</u>
営業損失(△)	△960,618	<u>△72,683</u>	<u>△1,033,301</u>	56	<u>△1,033,245</u>

③ 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

(単位 千円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計年度末残高	7,121,391	7,412,790	7,957,459	△1,481,525	21,010,116
当第2四半期連結会計期間末までの 変動額					
剰余金の配当			△131,720		△131,720
四半期純損失			△2,658,860		△2,658,860
自己株式の取得				△27,545	△27,545
自己株式の消却 ※		—	△977,603	977,603	—
当第2四半期連結会計期間末までの 変動額合計	—	—	△3,768,184	950,057	△2,818,127
当第2四半期連結会計期間末残高	7,121,391	7,412,790	4,189,274	△531,467	18,191,989

※ 平成21年5月に自己株式1,000,000株(977,603千円)を消却しました。

6. その他の情報

受注及び販売の状況

① 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	受注高(千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(千円)	前年同四半期比 (%)
ハイパーティション	6,343,986	73.7	3,422,978	96.0
ローパーティション	475,490	63.8	68,277	61.4
移動パーティション	639,974	67.9	731,174	105.6
トイレパーティション	1,764,753	96.8	1,519,385	119.4
クリーンルームパーティション	1,389,489	84.4	1,087,306	111.9
ドア製品	1,164,221	73.4	1,374,187	74.0
その他	726,780	104.1	215,076	155.4
合計	12,504,697	77.9	8,418,386	97.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
ハイパーティション	5,688,060	74.6
ローパーティション	472,162	62.5
移動パーティション	576,708	93.6
トイレパーティション	1,215,188	94.0
クリーンルームパーティション	935,392	73.9
ドア製品	1,295,923	146.2
その他	700,044	96.6
合計	10,883,481	82.7

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 いずれの販売先も、販売実績の総額の100分の10未満であるため、相手先別の販売実績及び当該販売実績に対する割合の記載を省略しております。